K-B目地

取 扱 説 明 書

日本仮設株式会社

【 はじめに 】

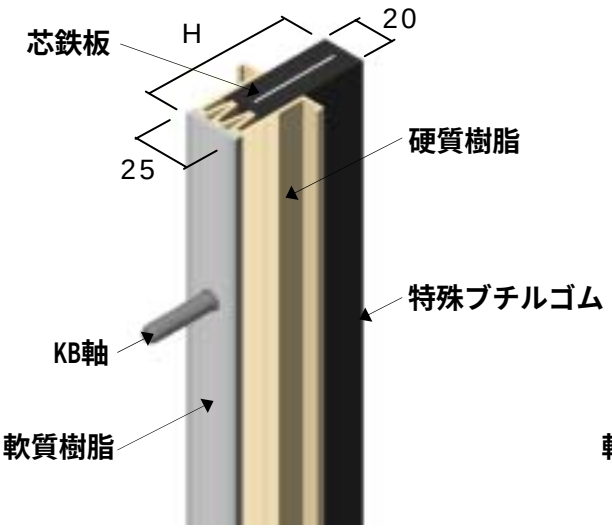
- 当製品を使用する前に、必ず本取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
- 本取扱説明書のなかで、 この表示は注意事項が記載されています。
  これは、特に重要な事項ですので、十分な理解の上で作業をお願いします。

【 目次 】

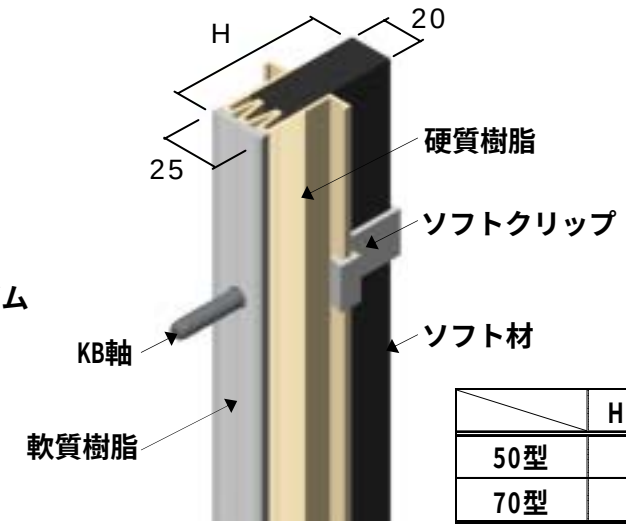
1.KB目地組立 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
2.墨出し ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
3.穴あけ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
4.誘導鉄板取付 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
5.KB目地取付・壁 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
6.KB目地取付・天端 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
7.ジョイント処理 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
8.打設 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
9.取り外し ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
10.完成 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

【 規格 】

A-TYPE (止水タイプ)



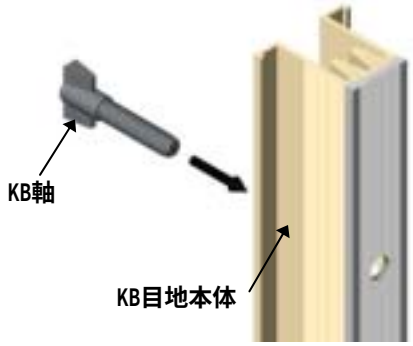
B-TYPE

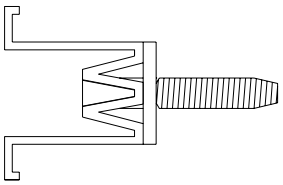


	H (mm)
50型	50
70型	70

1.KB目地組立(B-TYPE)

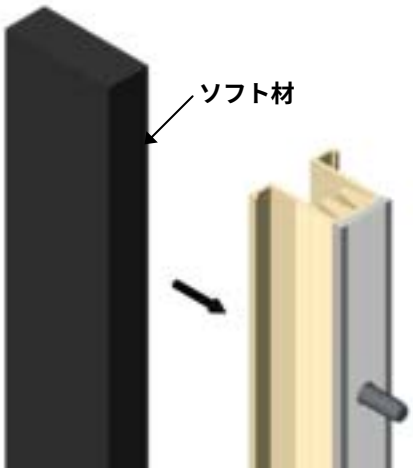
①KB目地本体にKB軸を差し込む(L=1800に対して7本)

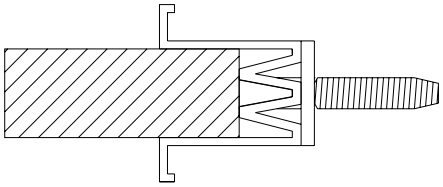




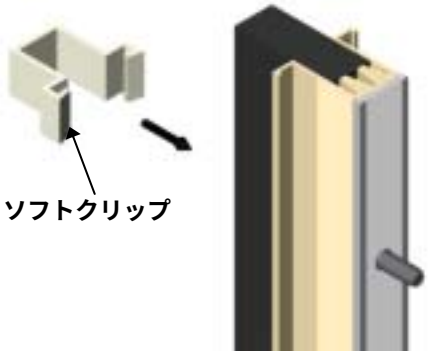
KB軸は折れやすくなっていますので、十分注意し取り扱って下さい。

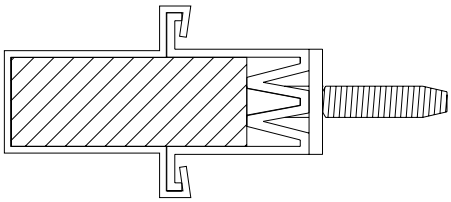
②ソフト材を挿入する



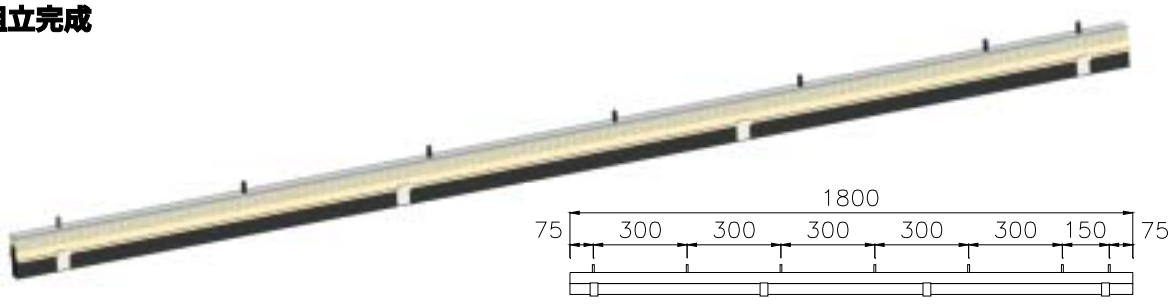


③ソフト材をソフトクリップで固定する(L=1800に対して4ヶ)





組立完成

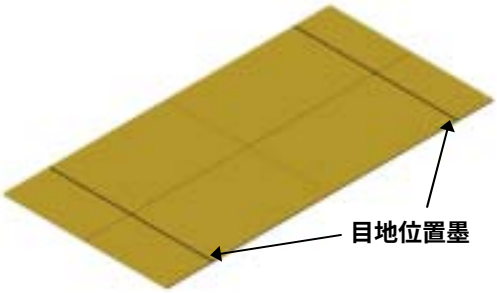


※A-TYPEは組みあがった状態で納品されます。

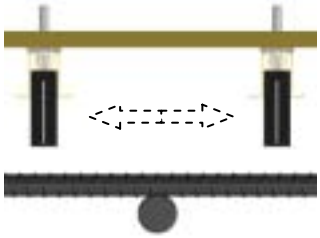
2.墨出し

①面板を配置する

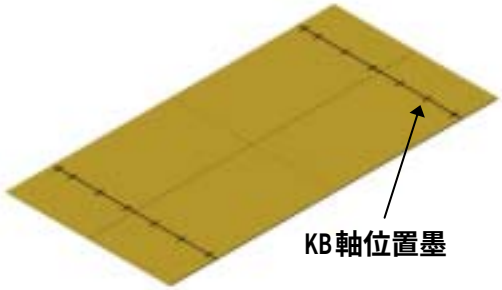
②KB目地取付位置(平面方向)を墨出しする



主筋位置をチェック。同位置だった場合は左右100㎜程度、墨位置を移動して下さい。



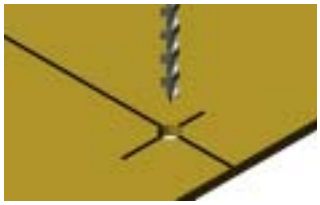
③KB軸位置(断面方向)を墨出しする



役物・直製作物の軸足ピッチは、通常のピッチと異なりますので計画図・製作図などを参照して下さい。

3.穴あけ

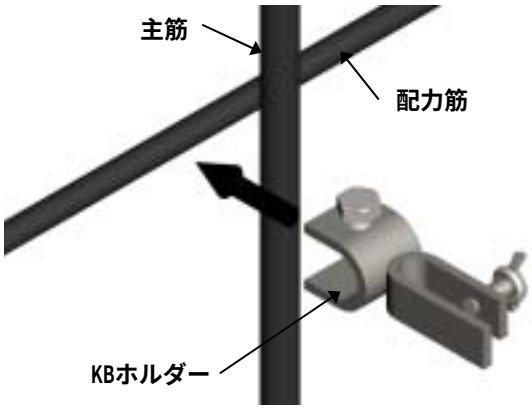
①ドリルなどで墨位置にφ9～10.5の穴を開ける



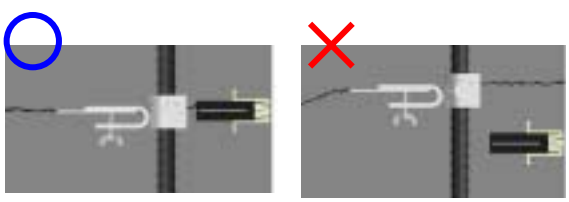
4.誘導鉄板取付

①配力筋に誘導鉄板取付位置を墨出しする。

②墨位置にKBホルダー(D13～D19対応)を取り付ける(誘導鉄板1.829mに対して3～4個)

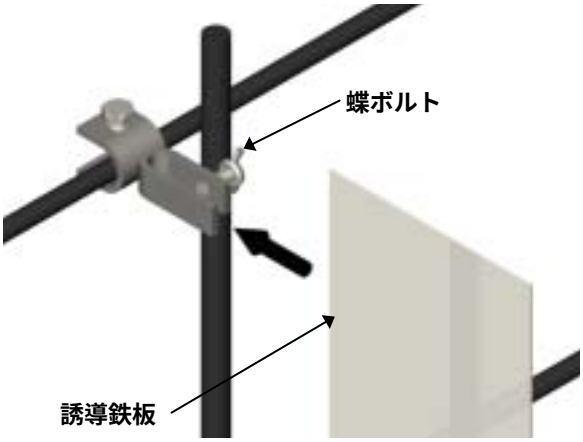


KB目地と誘導鉄板の位置がズレると、ひび割れを集中する性能が低下します。
誤差が無いように(最低でもKB目地幅内)墨出しを行なって下さい。



ブレないようにラチェットなどでガッチリ固定させて下さい。

③KBホルダーに誘導鉄板を取り付ける

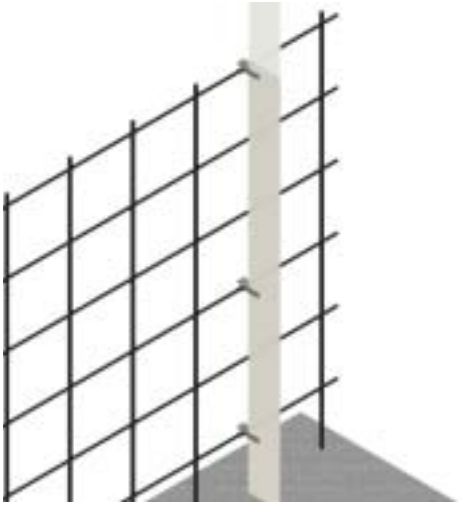


蝶ボルトは手で締め込んで下さい。

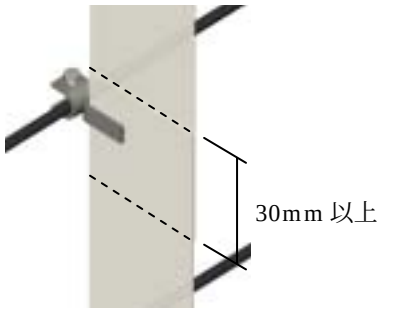
KBホルダー間で誘導鉄板が波打たないように注意しながら取り付けて下さい。

誘導鉄板の切断面によりケガをしないよう、十分に注意して設置して下さい。

④次の誘導鉄板を取り付ける



誘導鉄板の重ねは30㎜以上とし、重ね部分がKBホルダーにかかるようにして下さい。

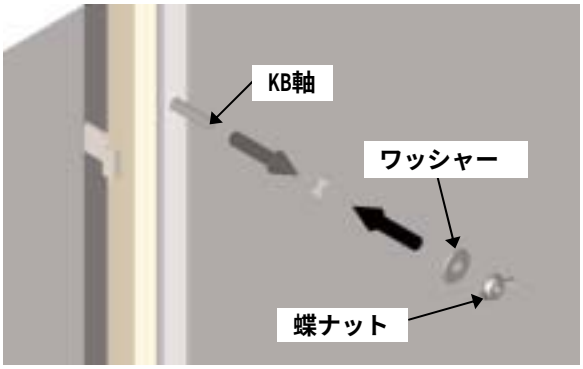


5.KB目地取付・壁

①面板を立てる

②躯体面側からKB軸を面板の穴に差し込む

③裏面からワッシャー+蝶ナットで締め込む

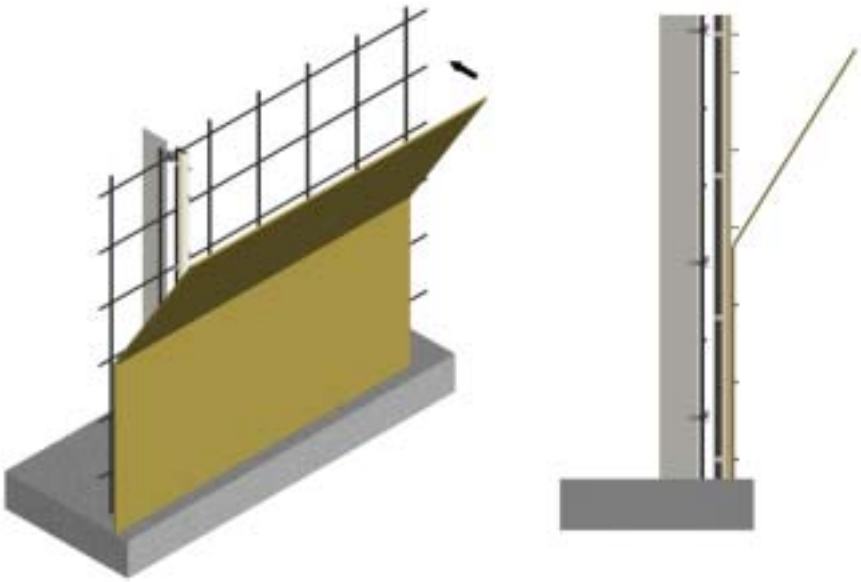


KB軸は折れやすくなっていますので十分注意し取り扱って下さい。

KB軸は蝶ナットを締めすぎると破損しますので締めすぎにはご注意下さい。

④型枠を設置する

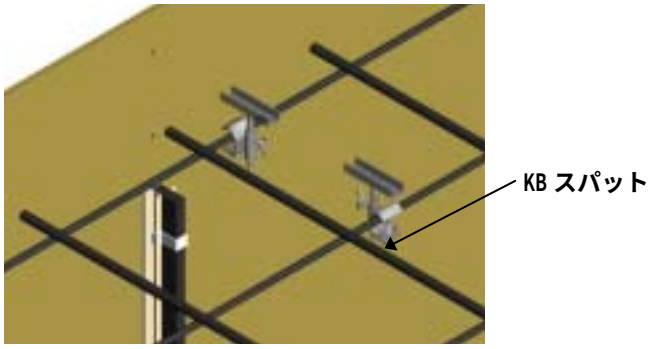
⑤次の面板を取り付ける



※一部、型枠や鉄筋は省略しています。

6.KB目地取付・天端

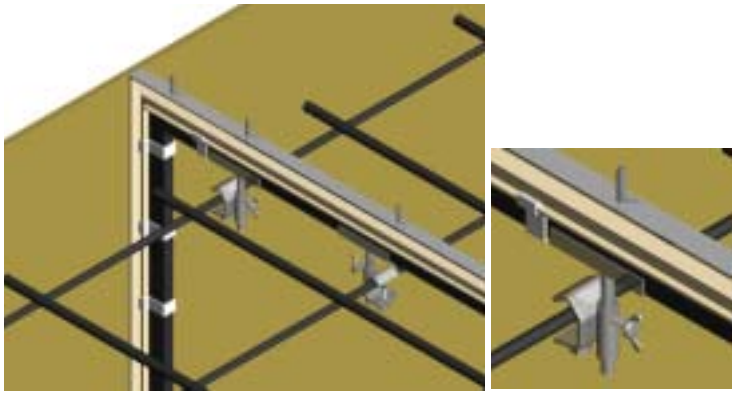
①KBスパットを配力筋に取り付ける



ブレないようにラチェットなどでガッチリ固定させて下さい。

②天端用KB目地を壁型枠とKBスパットに取り付ける

③KBスパットで高さの微調節を行なう



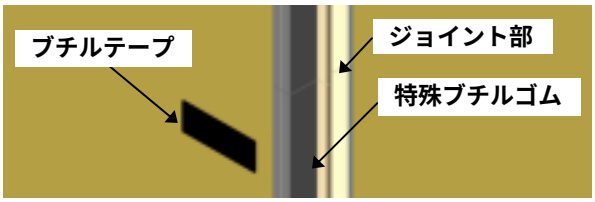
※一部、型枠や鉄筋は省略しています。

これは天端取り付け方法の一例です。吊る方法などもありますので、その都度ご相談下さい。

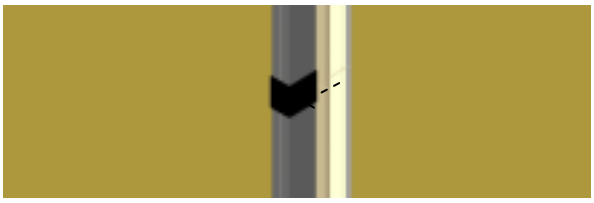
7.ジョイント処理

【 A-TYPE 】

①幅30㎜のブチルテープを適当な長さに切る

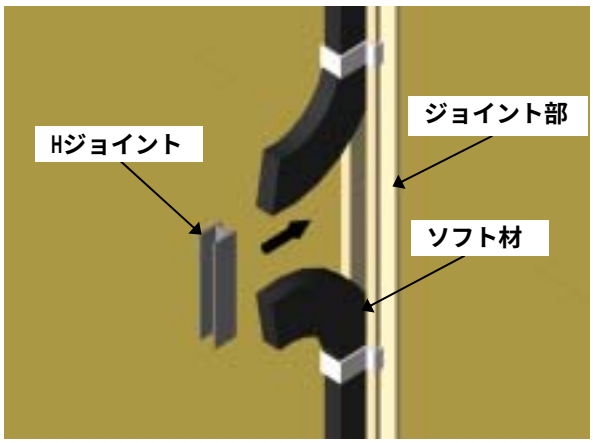


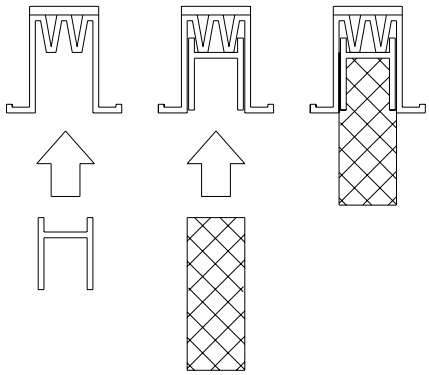
②KB目地ジョイント部の特殊ブチルゴムを覆うように貼りつける



【 B-TYPE 】

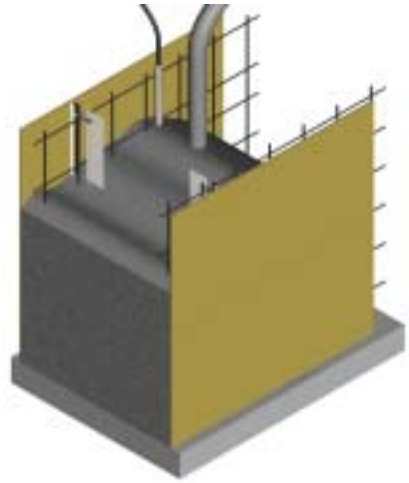
①KB目地継ぎ目のソフト材をめくり、Hジョイントを差し込む





8.打設

①コンクリートを打設する



Aタイプの特殊ブチルゴムに付いている離形フィルムは生コン打設直前に剥がして下さい。

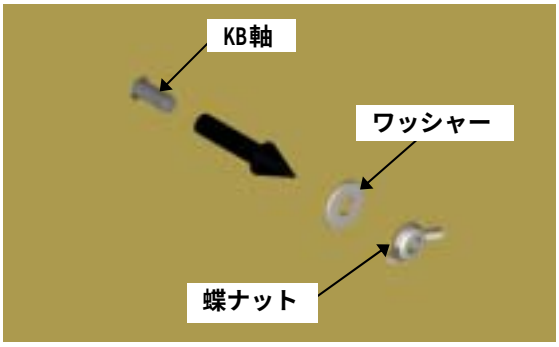
極端な片打ちを行なわないように打設して下さい。

目地付近は「ジャンカ」などが出来やすいので、KB目地や誘導鉄板にぶつからないよう注意しながらバイブレーターを使用して下さい。

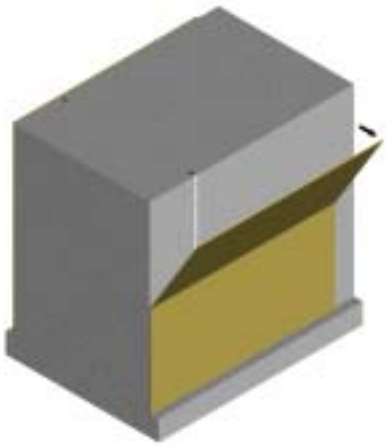
9.取り外し

①型枠(パイプ類)を解体する

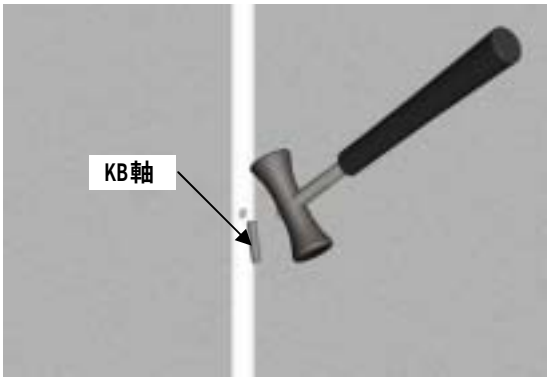
②ワッシャーと蝶ナットを取り外す



③面板を取り外す



④ハンマーなどでKB軸を折り取る



10.完成